

第16週の発生動向 (2004/4/12~2004/4/18)

- 1 咽頭結膜熱については、弘前、むつ保健所で警報が出されています。
- 2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、上十三保健所管内で警報が出されています。
- 3 感染性胃腸炎は、先週に引き続き報告数が多いことから注意が必要です。

第16週定点把握五類感染症

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		発生の傾向
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
72 インフルエンザ		0.00	1	0.07	3	0.21		0.00	9	1.00	6	1.00	19	0.30	
60 咽頭結膜熱		0.00	4	0.40		0.00		0.00	2	0.33	7	1.75	13	0.31	
61 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	32	3.20	8	0.89	6	1.20	24	4.00	11	2.75	84	2.00	
62 感染性胃腸炎	73	9.13	70	7.00	12	1.33	5	1.00	26	4.33	62	15.50	248	5.90	
63 水痘	19	2.38	11	1.10	12	1.33	4	0.80	16	2.67		0.00	62	1.48	
64 手足口病		0.00		0.00		0.00		0.00	1	0.17		0.00	1	0.02	
65 伝染性紅斑	5	0.63		0.00	2	0.22	1	0.20		0.00	2	0.50	10	0.24	
66 突発性発疹	6	0.75	2	0.20	7	0.78		0.00	4	0.67	5	1.25	24	0.57	
67 百日咳		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
68 風疹		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
69 ヘルパンギーナ		0.00	2	0.20		0.00		0.00		0.00	2	0.50	4	0.10	
70 麻疹(成人を除く)		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
71 流行性耳下腺炎	9	1.13		0.00	18	2.00		0.00		0.00	4	1.00	31	0.74	
73 急性出血性結膜炎		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
74 流行性角結膜炎		0.00	1	0.33		0.00	2	2.00		0.00		0.00	3	0.27	

	定点数			
	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
青森	13	8	2	1
弘前	15	10	3	1
八戸	14	9	2	1
五所川原	7	5	1	1
上十三	9	6	2	1
むつ	6	4	1	1
合計	64	42	11	6

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

発生傾向・「↑」増加傾向、「↓」減少傾向、「↔」ほぼ横ばい、「空欄」患者発生数0、■ は注意報 ■ は警報

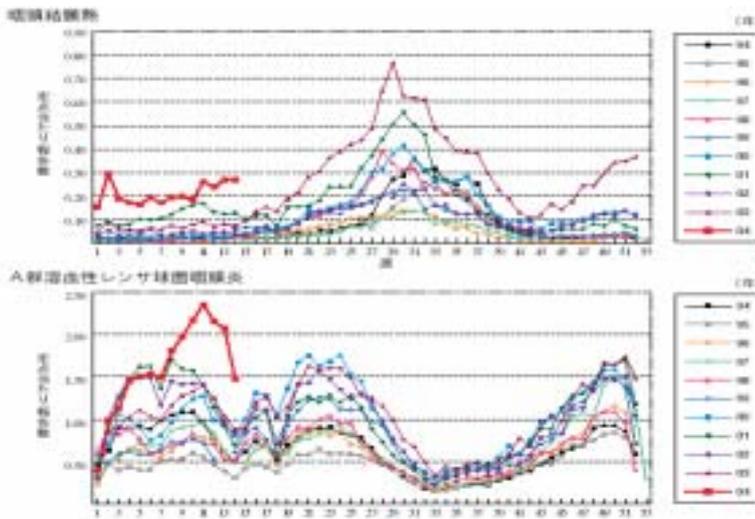
第16週定点把握五類感染症(基幹定点:定点数6)と全数把握感染症(16年計には、今回届出された件数を含む)

- 80 細菌性髄膜炎 青森保健所管内 1人 (16年計 1人)
- 82 マイコプラズマ肺炎 八戸保健所管内 3人 (16年計 25人)

感染症の窓

咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

過去10年間の比較グラフ



資料: 国立感染症研究所感染症情報センター

咽頭結膜熱は夏期、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は冬~春に多いと言われています。ともに平年と比較すると全国的に高い値で推移しています。本県においても今後の動向に注意が必要です。

